



のびのこちゃん

# あ お だ け



たけまるくん

令和5年8月28日 8・9月号

## だ ん ど      じ ぜ ん じ ゅ ん び 段取りと事前準備

こうちやう      いまむら      きみこ  
校長      今村      公子



ここ数年、猛暑、酷暑の8月でしたが、今年ほど暑かった8月はなかったように感じます。「地球温暖化」から「地球沸騰化」に変化したと言われることを納得するしかないような夏になりました。それぞれのご家庭ではどのような夏休みを過ごされたでしょうか。

教職員は、毎年、夏休み中に個人面談の他に様々な研修会に参加したり、職員作業や今後の準備を行ったりしています。職員作業では、職員室の大掃除をしています。机類をすべて廊下に出し、床の汚れを落としワックスがけをします。夏なので、ワックスは早く乾きます。毎年行っているので、汚れが取れにくくなることもなく、ぴかぴかの床になります。それから今年は、教材・教具室等の片付けや整理・整頓もしました。子どもたちが学習で使うものがきちんと揃っているかを確認しながら、使いやすい状態に整えました。暑いなかでの作業なので、みんな汗びっしょりになって作業をしていました。研修会は、人権研修、安全研修、幼保小研修など、多岐にわたります。その他にも各自で研修会や会議などに参加し、様々なことを学んでいます。夏休みという子どもたちがお休みの期間に、教職員はこの後の子どもたちの学校生活や教育活動が充実するように、事前準備をしているのです。このように事前準備や段取りをつけておけば、気持ちにゆとりができてきます。めざす目標がはっきりし、見通しがもてるようになります。

これは、子どもたちも同じで、身に付けさせたい力でもあります。例えば、料理を作るときには、何を作るか決め、材料や道具を準備をします。どのような手順で作っていくのか、途中で入れる調味料をあらかじめ混ぜておくことも考えて準備しておきます。家を建てる時には、最初に設計図を描きます。次に必要な資材を準備して、工程表も作成して取りかかります。どんな料理を、どんな家をと、ゴールや目標を決め、どのようにしたらできあがっていくのか考え、必要なものを準備して取りかかっています。子どもたちが学習していくときもこのプロセスがとても重要なのです。目標をもち、段取り(手順)を考え、事前準備(必要な物の用意)をして臨む、どの教科の学習にも必要な力ではないかと考えます。

もう少して一年の折り返し地点になります。これからも、子どもたちが様々なことに進んで取り組み、ますます力を付け、発揮していくことを楽しみにしています。